

令和5年度丹後地域高病原性鳥インフルエンザ総合訓練 の実施について

高病原性鳥インフルエンザは、毎シーズン世界中で発生しており、昨シーズンは国内養鶏場において過去最高の84事例（うち食鳥処理施設2例）発生しました。本年度は、管内の食鳥処理施設に搬入された養鶏から本病の疑い事例が確認された場合を想定し、円滑な防疫措置に向けた初期対応を確認するための訓練を実施しますので、当日の取材についてよろしくお願いします。

1 日時

令和5年10月25日（水）8：40～16：00（小雨決行）

2 会場

京都府峰山総合庁舎及び食鳥処理施設（株共立：京丹後市峰山町二箇）

3 訓練内容

- | | | |
|------------------------------------|---|--------|
| (1) 現地対策本部訓練（関係情報の伝達） | } | 峰山総合庁舎 |
| (2) 現地対策基地訓練（防疫従事者の健康管理、防護服等の着脱指導） | | |
| (3) 施設前線基地訓練（初動防疫体制の立ち上げ、防疫従事者の消毒） | } | 食鳥処理施設 |
| (4) 車両消毒ポイント訓練（車両消毒ポイントの設置、車両の消毒） | | |

4 主催

京都府丹後広域振興局、京都府丹後家畜保健衛生所

5 共催

公益社団法人京都府家畜畜産物衛生指導協会

6 協力機関

宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町、宮津警察署、京丹後警察署、(株)共立

7 その他

- 天候により、訓練の一部を中止又は変更する場合があります。
- 取材いただく場合は、前日10月24日（火）までに総務防災課まで連絡願います。

【本報道発表に関するお問合せ】

丹後広域振興局総務防災課 課長 高屋 電話 0772-62-4301

